

高耐久水道設備と LSP 補強技術

自社のコア技術と強み、アピールポイント

■ 高耐久性製品の設計・製造技術

- ・フランジパッキンの【片締め防止】【漏水対策】を解決
- ・ステンレス芯金の特殊凸部形状によるメタルタッチ効果で漏水の一番の原因である片締め(施工不良)を防ぎます。

■ LSP フランジ結合補強具技術

- ・内閣官房が国土強靱化に関して、先導的な取り組みとして LSP(ロック・ステンレス・パッキン) フランジ結合補強具が紹介されました
- ・フランジ(接続)部分からの漏水が発生しないパッキンの開発
- ・調査を進めるなかで、施工時期の違いや揺れ具合に関係なく、「施工者の技量の差」が漏水に影響している事がわかってきた。そのため技量差が生じない構造を有するパッキン(接続部分の密閉に使用されるシールの一種)の開発が漏水対策になると考えた。
- ・以上を踏まえ、「片締めを防ぐ新構造」の検討に入った。試行錯誤の結果、トルクレンチ(ボルト・ナットを適切な力で締めるための測定器具)で「締め付ける力」を正確に管理しなくても、バラツキなく接合できる構造を確立することができた。さらに、本技術は特許も取得した。

自社技術の適用例

■ 公共・トシインフラ ■ 水道設備

- ・パッキン接続は容易に行えるが水道関連の施工において技量の差は大きくある。また、昨今ではその技術の伝承も難しいと言われている。そのような中で、本パッキンは、容易に取り扱えることから、施工業者や行政にリピート要請される製品となってきている。
- ・本取組は、兵庫県明石市・長野県松本市など数多くの自治体に採用されている。納入実績は 561 事業体へのぼっており、災害時における地域のライフライン被害(水道関連)軽減に寄与している。